



ゆいま〜る 那須

快適な住まいには
調湿が
欠かせません

那須高原の丘陵に広がるサービス付き高齢者向け住宅、「ゆいま〜る那須」。木の温もりのある全70戸の住宅と共用スペースの壁と天井には、MOISSが使われています。MOISSが選ばれた理由と、実際の住み心地について取材してみました。



ゆいま〜る
那須
(撮影:
新澤一平)

「高齢者に快適な住まい」へのこだわりが MOISSを選んだ

雄大な自然に囲まれ、四季折々の表情が豊かな那須高原。そのなだらかな丘陵に、「ゆいま〜る那須」があります。東京から東北新幹線で1時間少々の新白河駅から、車で15分という便利な立地です。

そこには、全70戸のサービス付き高齢者向け住宅が、別荘地のようにでありながら、ゆるやかなコミュニティを形成しています。広い敷地に点在する住宅は、一戸一戸が木の温もりを感じられる居室となっており、窓から見える景色は緑豊かな草木や広い空が見渡せ、多くの光と風を感じることができます。ひとりで暮らす気楽さ・自由と、ともに暮らす楽しさも味わえる「生涯活躍のまち」として、シニアに好評です。

そんなゆいま〜る那須では、各住居と共用スペース(図書室、音楽室、自由室)のすべての壁と天井に、内装材MOISS(モイス)が使われています。

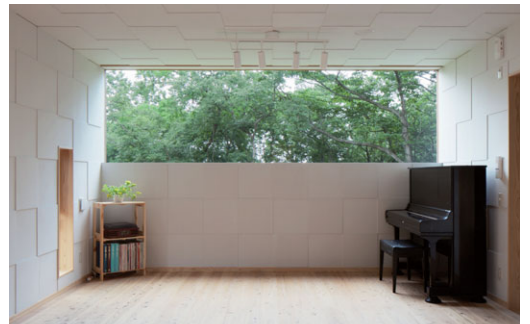


「MOISSは色もいいですね」と
近山恵子氏

構想段階から関わり、自らも入居されている近山恵子氏(一般社団法人コミュニティネットワーク協会 副会長)に、お話を伺いました。

「ここにコミュニティを作ろうと、2007年から希望者の見学会などを何度も開催しながら準備し、第1期(2010年)、第2期(2012年)の開設に至りました。個人住宅ですから、多様な暮らし方を大切にしています。住まいについては、地産地消、環境、100%天然素材にこだわりました」

床板は、近くの八溝(やみぞ)山系で採れる無垢の八溝杉を30ミリの厚さに切り出して使用。室内の壁と天井にはMOISSを採用。すべて接着剤を使わずに組み立てています。



各居室だけでなく、自由室はじめ図書室、音楽室など共用スペースの壁と天井も、調湿機能を持つMOISSを採用。湿気が多い梅雨時もさわやかなので、高齢者に優しい空間に。写真は音楽室(撮影:新澤一平)

どうしてMOISSを採用されたのでしょうか。

「天然素材にこだわりました。はじめは壁を漆喰に、とも考えましたが、入居される方が購入しやすい手頃な価格(1,000万円の預貯金と月12万円で暮らせる)を考慮して、別の素材を検討していたとき、MOISSを知りました。MOISSを



中庭では入居者同士が語らう
(写真提供: ㈱コミュニティネット)

全面的に使っている建物を見学させていただき、驚きました。**入った瞬間、呼吸が楽になり、体が楽になったのです**」

近山氏は強調されます。「ここは、高齢者を収容する単なる「施設」ではありません。自分らしい生活を確保する、「**快適な暮らしができる空間**」であることにこだわりました。すると、**調湿が欠かせません**。MOISSなら、結露しない。窓をひんぱんに開閉せずに、**壁(MOISS)が自在に調湿してくれる**。温度までうまくやりくりしてくれます。私たちとしては、**環境、暮らし方と価格面を総合的に考えると、MOISSがベスト**と判断しました」。

それでも当初、MOISS採用には迷いもあったようです。「今まで知らなかった建材ですから、大冒険です。ただ、コミュニティづくりにあたっては入居希望者たち皆でよく確認しあい、参加型で進めてきましたから、不安も払拭されました」



「高齢者の住まいは、“柔らかみ”で囲まれているのが一番です」

実際に住んでみて数年が経ちます。住み心地はどうなのでしょう。

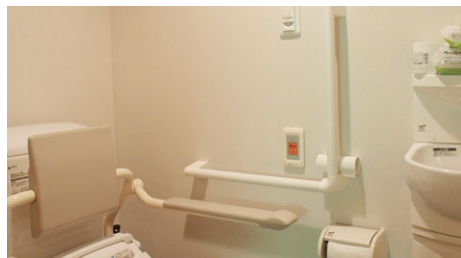
「健康な住まいです。天然素材が主成分なのでたいへん快適です。調湿だけでなく、原料に化学物質を使用していないのがうれしいですね。家具をあとで持ちこんでも、有害物質(ホルムアルデヒド)を吸収してくれます。それもMOISSを選ぶ大きな理由でした。私の部屋では、月2回マッサージ師を呼んで仲間と一緒にお灸をしてもらいます。そのニオイも1日前後で消えます。換気扇も必要ありません」



森一美ハウス長

ハウス長を務められる森一美氏ご自身も、ここに住んでいらっしゃいます。住み心地について伺うと、「近山さんとまったく同感です。じつに快適ですよ」と微笑まれました。

近山氏はコミュニティネットワーク協会 副会長という仕事柄、高齢者住宅に数多く接してきました。「いやなニオイがしたり、硬い、尖る、目に刺さるなど、不快を一切感じさせないことが、高齢者の住居には重要です。“柔らかみ”で囲まれているのが一番です。それを実現しているのが、ゆいま〜る那須です」。こうして、MOISSは「高齢者に快適な住まい」を優しく支えているのです。



デイサービスセンターのトイレもMOISSを使用。ニオイは感じられない

拝見させていただきました

各部屋の壁と天井に使われるMOISSが「高齢者の快適な暮らし」サポート

●20坪タイプ(1例)



ニオイを吸収するMOISSで包まれたトイレ

●10坪タイプ(1例)



MOISSの壁は「洗面台からはねた水も吸収し、シミができません」と入居者の方がお話しされていました ※真水にかぎります

●14坪タイプ(1例)



入居者それぞれの多様な暮らしを支えるベースになるのは、MOISS

物件DATE

件名	: ゆいま〜る那須
場所	: 栃木県那須町
用途	: サービス付き高齢者向け住宅
設計	: プラスニューオフィス
施工	: 八光建設
構造	: 在来木造
モイソ施工箇所	: 住居、共用スペースの壁と天井(含むトイレ)
竣工日	: 2011.12
使用商品	: MOISS NT 6mm

発行元

三菱商事建材株式会社
moiss-info@moiss.jp

moiss.jp